

附録—温泉登山路概略

島原ノ地タルヤ四面環海殆ど島嶼ニ近キ一半島ニシテ而モ該方面ニ於テ最モ樞要ナル位置ヲ占ムレバ舟運ノ便隨處ニアリテ交通自ラ意ニ任ス、今其ノ主要ナル二三ノ通路ヲ列記シテ初訪ノ人ニ資スル所アル可シ。

(I) 肥後方面ヨリ到ルモノ

肥後三角、長洲又ハ筑後大牟田港ヨリ毎日一回乃至二回ノ定期船ヲ擇ビ島原港ニ上陸ス、此航程約二時間。

(II) 陸路佐賀方面ヨリスルモノ

院線九州鐵道ノ支線タル長崎線ニヨリ北高來郡諫早驛ニ下車シテ私設島鐵線ニ移乘(連絡ス)シ島原ニ至ルカ(諫早島原間二十六哩餘二時間ヲ要ス)又ハ愛野驛(諫早ヨリ七哩餘、四十分時ニシテ達ス)ニテ車ヲ捨テ、人力車又ハ馬車ノ便ヲ借リテ道程約三里ヲ南行シ小濱温泉ニ出ヅ可シ。

(III) 長崎方面ヨリスルモノ

(a) 長崎ヨリハ陸路茂木港(約三里)ニ出デ、乗船スルモノト(b) 長崎ニテ直チニ乗船シ野母崎ヲ迂回シテ茂木ニ至リ而シテ小濱ニ航スルモノトノ兩途アリ、何レモ定期船ニシテ茂木ヨリノ航程約二十哩三時間ニシテ小濱ニ達スル事ヲ得可シ。

登山ヲ企ツルモノハ必ズシモ山上ニ泊スルノ必要ナケレドモ、天下ノ樂土タリ又遊園地タル温泉ニ一泊シ、其ノ清澄ナル空氣ニ心氣ヲ一掃シ壯觀ナル數十ノ地獄群ノ回覽ヲ試ムルモ亦一興ナラズトセズ、然レバ以下記スル所ハ渾テ温泉ニ至リ泊スルモノト假定シタリ。

温泉浴場ハ未ダ以テ完備セリト稱ス可カラザレド優ニ浴客數百ヲ容ルルニ足ル數十ノ木賃式安宿アリ、以テ一時ノ休息ヲ求ムルヲ得レド何レモ極メテ醜陋ニ過ギ殊ニ夏季ニアリテハ單獨ノ初客ハ時ニ顧ミラレザル事ナシトセズ、心ス可キ事ナリ、然シ純日本式ノ此種ノ安宿ノ外主トシテ外人ノ收容ヲ以テ目的トスル數十ノホテルアリテ又數百名ヲ容ルルニ足ル、希望ニヨリテハ泊スル事ヲ得可シ。

今長崎測候所ニ於テ觀測セラレタル結果ニヨリ氣温及ビ「オゾン」ノ量ヲ各地ニ就テ比較スレバ左ノ如シ。

	春 季(三、四、五月)			夏 季(六、七、八月)			秋 季(九、十、十一月)			冬 季(十二、一、二月)		
	氣溫(攝) 百分	濕度 比	降雨日數	氣溫(攝) 百分	濕度 比	降雨日數	氣溫(攝) 百分	濕度 比	降雨日數	氣溫(攝) 百分	濕度 比	降雨日數
溫 泉	八、九	八〇	三七	一九、九	九〇	五四	一一、八	八三	三一	二、四	八二	四二
小 濱	一三、九	七八	二八	二四、六	八三	三九	一七、八	七六	二七	七、五	七三	三四
長 崎	一三、一	七四	二八	二三、八	八二	四九	一七、二	七〇	二八	六、六	六七	四二
箱 根				二〇、五	八三		一四、三	八一		二、七	七〇	
伊 香 保				二〇、四		五五	一二、八		二五			

而シテ溫泉ニアリテハ夏季ニ於テモ氣溫攝氏二十九度ヲ上ル
事ナシ、又小濱ニ於ケル「オゾン」ノ量ハ左ノ如シ。

日中	夜中
春季(自三月—至五月)	七、八
夏季(自六月—至八月)	六、九
秋季(自九月至十一月)	七、一
冬季(自十二月至二月)	七、六

〔I〕東方島原ヨリ登山スルモノ

(イ)眉山ノ北方ヲ廻ルモノ——眉山北腹ノ大地、迂リノ殘趾タル

兩個ノ馬蹄形狀ノ凹地ヲ左ニ眺メツツ千本木ニ出デ眉山背面
ノ大爆裂火口ト其ノ流レ山トヲ左右ニ見テ、寛政鎔岩新燒ノ
末端ヲ西ニ廻リ、穴迫谷底ノ此鎔岩流ヲ左方ニ望ミツツ之レ
ニ沿フテ上ル、約三十町ニシテ彼ノ寛政ノ昔放歌亂舞シテ鎔
岩ノ迸流スルヲ觀覽シタリト云フ路木山ノ南麓馬背狀ヲナス

琵琶首ニ至ル、此部分ハ恰モ新古兩燒ヲ分ツ山稜ノ一部ニ
シテ、登山順路ハ明曆ノ古燒ヲ北西ニ廻レドモ今之レヲ避ケ
テ右ニ古燒鎔岩ノ末端ヲ一瞥シテ故ヲ左ニ折レ、尙ホ新燒
ニ沿ヒ胸ヲ衝クガ如キ急坂ヲ攀ヅル事十數町ニシテ所謂入江
ノ風穴ニ達ス、風穴ハ飯洞岩ノ北腹ニアリテ海拔約一千餘
米、眼ヲ轉ズレバ新燒鎔岩流ハ眼下ニ蜿蜒タリ、風穴ノ東北
方數十米ノ部分ニ恰モ綿煙ヲ舉ゲタル如キ外貌ヲ有スル一小
丘アリ、是レ即チ最近予ノ探究ニヨリテ所在ヲ明ラカニセラ
レタル彼ノ吹き出し(吹き出シ物)ニシテ寛政四年二月六日後
數日間ニ互リテ噴出セラレタル浮石質ノ岩塊ヨリ成ル、新燒
鎔岩ノ噴出口ハ實ニ其ノ南方飯洞岩ノ北腹トノ間ニ挾マレタ
ル一小盆地ナリトス、此風穴ヨリ西方ニ向ツテ斜面ヲ廻リ古
燒鎔岩流ヲ越エテ杉本附近ニ至ル間道アリ、琵琶首ヨリ古

燒鎔岩ノ西ヲ廻リテ登ルモノト相合シ登ル事數町ニシテ江丸岳ノ東方ニ於テ温泉火山ノ火口内ニ出ヅルヲ得可シ、火口内ノ此部分ハ即チ冬期彼ノ「ライフ」ヲ以テ有名ナル鬼神谷ニシテ右前方ニハ國見妙見等ノ外輪山高ク聳ユルヲ見ル、路ヲ左ニトリ普賢岳ノ北腹ヲ廻レバーノ番小屋アリ、尙ホ前進シツツ左前方飯洞岩ニ向ツテ稍斜面ヲ下レバ古燒噴出口附近ニ至リ左ニハ彼ノ有名ナル鳩ノ穴「鎔岩トンネル」アリ、鳩ノ穴ノ東方數百米ニシテ飯洞岩ノ南麓ニ達ス、茲ニ寛政ノ噴火口タル蜂ノ窪盆地アリ。

踵ヲ歸シテ鳩ノ穴附近ヨリ普賢岳ノ東斜面ヲ東ニ廻レバ約數町ニシテ普賢ノ池盆地（小噴火口趾）アリ、尙ホ南スレバ二三町ニシテ普賢祠アリ、昔弘法ノ擲筆セシト云フ屏風岩ヲ後ロニシテ前面ニハ寛政活動ノ先驅ノ火煙ヲ擧ゲタル地獄跡火口アリ、小普賢ヲ隔テテ遙カニ眉山天狗山ノ屹立スルヲ見ル、其ノ右方ニハ九十九島（寛文ノ活動ノ跡）ノ凹地アリテ遙カ南方ニハ赤松谷ノ大凹谷ノ一部ヲ望ム事ヲ得、普賢祠附近ヨリ西シテ巨巖ノ間ヲ抜ケ又越エテ上ル事約五町、全群中ノ最高點タル普賢岳中岳ノ頂ニ達ス、眺望佳ナリ、此地點ヨリハ普賢岳ノ西南腹ニ沿フテ蘆谷ニ出デ妙見岳ノ南側ヲ廻リ縦山及赤松ノ深谷ヲ左ニ見テ其ノ火口壁ノ一部タル仁田ニ

出ヅ可ク、仁田ヨリハ島原火山ノ東方外輪山ノ一タル野岳ノ西腹ニ沿フテ下レバ大盆地空池原ニ達ス、盆地ヨリハ西シテ矢岳ヲ左ニ千々石岳及吹越山側火山ヲ右ニ見テ數町ニシテ温泉ノ地獄盆地ニ入ルヲ得可シ。

以上ノ道程約五里ニシテ又急坂多シト雖モ僅々一日ニシテ多クノ火山學上ノ資料ヲ得ル點ニ於テ登山路中第一位タリ、但シ中途休息ス可キ茶店モナシ。

（眉山ノ南方ヲ廻ルモノ）眉山ノ東北麓ヨリ寛政ノ大爆裂火口内ニ出デ碎片ヲ踏シテ深江平地ニ入り右ニ普賢岳稻生側火山及ビ赤松谷ノ深谷ヲ見テ前面ニ走ル一條ノ山脚ヲ越エ布津原ニ出ヅ、此高臺ヨリハ西シテ野岳ノ南麓ニ沿ヒ右手ニ大崩レ、小崩レノ「サルク」（匙窪）形ノ凹地ヲ眺メツ、野岳及ビ矢岳間ヨリ池ノ原即チ空池原盆地ニ出デ前項普賢越ノ道路ト合ヒ地獄ニ至ル可ク、又布津原ヨリハ更ニ南シテ矢岳ノ南麓高岩山トノ間ヲ西シテ小地獄ニ出デ大地獄ニ向フヲ得可シ。

此道程亦約五里ナリ、比較的急坂ナク婦女子ト雖モ登山スルニ易シ、憾ムラクバー二ノ資料アルニ過ギザルヲ。

〔II〕南方有家方面ヨリスルモノ

何レモ島原火山ノ南方外輪山ノ一タル高岩山ノ東及ビ西麓ヲ

廻リテ先ヅ小地獄ニ至ルモノニシテ途中鮎歸爆又ハ戸竊瀑
 (基礎鎔岩ニ懸ル)ヲ見ル外更ニ興趣ヲ喚起スルモノナシ。

里程三里乃至五里

III 西方小濱口ヨリスルモノ

(イ)小濱温泉ニ宿泊セルモノハ道程僅々三里ニシテ温泉ニ達ス
 ルヲ得可シト雖モ途中見ル可キ資料ニ乏シ、但シ此道路ハ縣
 營ニ係ルモノナレバ他ノ何レモ山間ノ惡路ナルニ似ズ人車ヲ
 モ容易ニ通ズルヲ得、沿道數個所ニハ茶店アリ、又小濱ニ於
 テハ籠、乘馬等ノ需メニ應ゼラル、ヲ得。

(ロ)西方面ヨリスルモノ、登山口ハ小濱ノ外千々石ヲ擇ブ事ヲ
 得、千々石ハ島原火山ノ外輪山ノ西北、海ニ没シテ開口スル
 地點ニアリテ左方ニハ其ノ北部外輪山タル吾妻鉢卷山等ヨリ
 成ル火山口壁特有ノ地形ヲ有スル一條ノ山背ヲ望ミ、右方ハ猿
 葉ノ「トロイド」ニ擁セラレテ千々石川ノ深谷ニ沿フテ東
 ス、千々石ヨリ比較的通ルニ易キ道路ヲ進ム事三里弱ニシテ
 別所盆地ニ出デ直チニ地獄ニ達スルヲ得可シ。

途中稚兒落シノ瀑ヲ見ル外更ニ興趣ヲ添フルモノナシ。

VI 北部即チ北目地方ヨリスルモノ

北部海岸地方ヨリ登山セムトスルモノハ何レモ島鐵線神代驛
 又ハ多比良驛ニテ車ヲ捨ツ可シ、數條ノ道路存スレド皆島原

火山ノ北方外輪山ノ一タル鳥甲山ノ東麓魚洗川火口瀨ニ集マ
 リ長者屋敷盆地ニ出ヅルカ又ハ鳥甲山ノ西麓ヲ廻リテ平石盆
 地ニ出デ更ニ東シテ前者ト合ス、魚洗川平石共ニ數戸ノ茶店
 ヲ有スルヲ以テ休息スルヲ得可シ、此地點ハ海濱ヨリ約三里
 ヲ隔タリ而シテ東島原地方(里俗東目ト云フ)ト西部千々石地
 方(西目)トヲ連絡スル唯一ノ捷路タリ、長者屋敷ヨリハ九千部
 中央火口丘ノ山脚ト國見岳ノ山脚トノ間ヲ南ニ登ル事約二十
 町ニシテ一ノ吹越ニ達ス、此地點ハ恰モ馬背狀ヲナシ左ハ國
 見ノ山脚近ク逼リ右ハ九千部ノ山脚ニ擁セラレ而シテ前面ニ
 展開スル巨大ナル凹地ハ之レ千々石大爆裂火口趾ニシテ實ニ
 域内ニ於ケル二大弱線ノ相交又スル中樞ノ地點タリ、吹越ヨ
 リ此凹地ノ東壁ノ内部ニ沿フテ南スレバ二ノ吹越アリ、右方
 ニハ千々石岳端然トシテ坐シ左方ニハ妙見岳屹然タリ其ノ山
 脚ノ相逼ル所自ラ馬背狀ヲナシ南ニ空池原盆地、北ニ千々石
 大爆裂火口ヲ控フ、一ノ吹越ト共ニ恰モ火山口壁上ニ存ス、二
 ノ吹越ヨリハ空池原ニ下リ時餘ニシテ地獄ニ到達スル事ヲ得
 可シ。

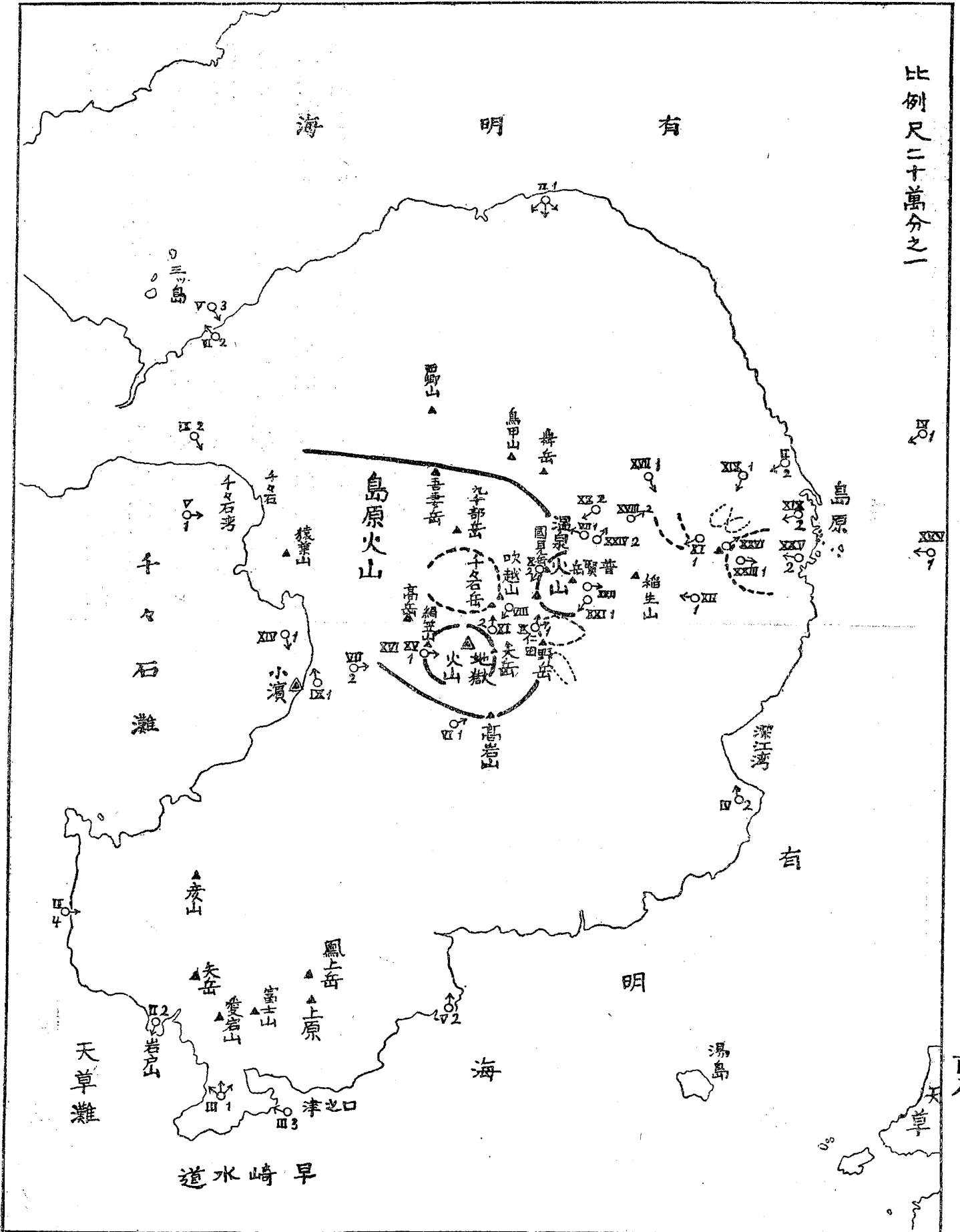
此道路ハ北部十數個村ヨリ地獄ニ至ル唯一ノモノニシテ島原
 火山ノ構造ヲ研メムトスルモノ、必ズ踏ム可キ順路ナリト
 ス。

又登山前後ニ於テ島原小濱間ヲ航走スル一日一回ノ定期船
ニ便乗シテ先ヅ全火山體ノ外觀ヲ遠望シ置クカ或ハ最後ニ
之レヲ讓ルモ見學者ニトリテ缺グ可カラザル事トス、是レ
温泉火山ノ如ク殆ド海面ヨリ直チニ聳立スルモノニアリテ
ハ陸上ヨリ全體ヲ一眸ノ裡ニ收ムルヲ得ザレバナリ、但シ
温泉火山ニアリテハ航路ノ都合上北島原ノ西北望或ハ南島
原ヲ西望セル遠景ヲ得能ハザルハ遺憾ナリトス。

(以上)

圖略示明所個影撮眞寫版圖

比例尺二十萬分之一



ス示ヲ號番ノ圖及號番版圖ハ字數、ス示ヲ向方及所個影撮ハ
 ○シ如ガス指ヲ圖ニ第版圖ニ第ハルアトIIQ3バヘ例